

第93期

株主のみなさまへ

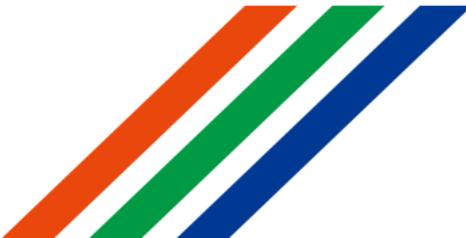
平成18年度中間

平成18年4月1日～平成18年9月30日



Yurtec

株式会社 ユアテック



目 次

ごあいさつ	1
事業の概況	2
中間連結貸借対照表	4
中間連結損益計算書	5
中間連結株主資本等変動計算書	6
中間貸借対照表	7
中間損益計算書	8
中間株主資本等変動計算書	9
当社の概要	10
主要事業所	11
役 員	12
株主メモ	13

ごあいさつ

株主の皆さまには、ますますご清栄のこととおよろこび申しあげます。

平素は、格別のご支援を賜り厚く御礼申しあげます。

さて、当社は、平成18年9月30日をもって第93期中間期を終了いたしましたので、ここに中間の事業概況をご報告申しあげます。

ご高承のとおり、当社を取りまく経営環境は大変厳しい情勢にありますが、全社を挙げて積極的な営業活動を展開してまいりますとともに、経営の一層の効率化をはかり、株主の皆さまのご付託にお応えしてまいります所存でございます。

何とぞ今後とも、変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申しあげます。

平成18年12月



取締役会長

新尾 幸司



取締役社長

熊谷 満

事業の概況

第93期中間期におけるわが国経済は、企業収益が高水準で推移するなかで設備投資が引き続き増加し、また、雇用所得の緩やかな増加のもとで個人消費も増加基調で推移するなど、景気は緩やかに拡大を続けてまいりました。

建設業界におきましては、民間設備投資と住宅建設が引き続き堅調に推移いたしました。公共投資については国の抑制施策もあり、総じて減少傾向で推移いたしました。

東北地域におきましても、景気は緩やかな回復傾向を示しましたが、企業グループをとりまく設備工事業界においては、公共工事の減少に加え、依然として企業間による熾烈な価格競争が続くなど、厳しい経営環境となりました。

当社はこのような経営環境のもと、平成18年度中期経営計画において、「一般市場での競争力強化と企業信頼度の向上」を基本目標に定め、様々な施策に取り組んでまいりました。

一般工事におきましては、本年3月に設置いたしました「開発営業室」が中核となり、新たなお客さま獲得や効果的な川上営業など、積極的かつ組織的な開発営業を展開したほか、地域密着営業の充実強化により中小規模工事の受注拡大にも努めてまいりました。

また、電力工事につきましては、十和田幹線や北上幹線といった大型送電線の新設工事の着工や設備の維持修繕工事など、送・配電線工事を中心として順調に推移いたしました。

このほか、経営基盤強化の一環として、本年7月に社長直属の組織として「業務監査部」を設置し、内部統制への取組み等コンプライアンス推進体制を一層強化いたしました。

また、配電部門におきましては、業務管理の充実と、安全管理・施工品質の向上、人材育成の強化を目的として、本年7月に営業所配電部門の組織整備を実施いたしました。

このような諸施策を展開してまいりました結果、当中間期の連結売上高は687億3千9百万円（前年同期比0.2%増）となりました。

一方、損益面につきましては、工事原価や管理間接費等のコスト低減に努めてまいりましたが、厳しい価格競争による工事採算性の低下などにより、連結経常損失が4億5千9百万円、連結中間純損失は5億1千4百万円となりました。

今後の見通しといたしましては、原油価格の動向などが懸念されますが、内外需要が増加基調を続けるなかで、企業部門の好調の影響が徐々に家計部門にも波及しており、景気は緩やかな拡大を続けていくものと予想されます。

建設業界におきましては、公共工事が低調に推移するなか、一般工事については、店舗や工業施設などの民間非居住建築が増加傾向をたどると見込まれます。

また、電力工事につきましては、供給信頼度維持のための諸工事等において継続した需要が見込まれております。

しかし、業界における受注・価格競争は依然として厳しい状況が続くものと予測されます。

このような情勢を踏まえ、企業グループは、下半期においてもその総力をあげて中期経営計画に定めた諸施策に積極果敢に取り組み、所期の目標達成へ向けて全力を傾注してまいります。

特に、本年3月、価格競争力の強化を目的として、本社内にて編成いたしました「原価管理グループ」と各支社との連携をさらに充実、強化するとともに、現場安全管理、施工品質管理の徹底によりネガティブコストの発生を防止し、収益の確保に努めてまいります。

企業グループは、今後ともこのような努力を重ねてまいりますので、株主の皆さまにおかれましては、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

なお、中間配当金につきましては、一株につき5円とさせていただきます。

企業グループの当中間期売上高

(単位：百万円)

区 分	当中間期売上高	
		前年同期比 (%)
設 備 工 事 業	67,877	0.1
そ の 他 の 事 業	861	14.4
合 計	68,739	0.2

当社の当中間期受注工事高・完成工事高

(単位：百万円)

区 分	当中間期 受注工事高		当中間期 完成工事高	
		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)
屋内配線工事	35,297	14.0	20,454	△ 6.5
配電線工事	23,648	5.3	21,397	△ 1.1
その他電気・空調管・ 情報通信・土木建築工事	34,257	5.6	22,244	7.2
合 計	93,203	8.5	64,095	△ 0.3

中間連結貸借対照表

(平成18年9月30日現在)

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	79,071	流動負債	43,502
現金預金	14,608	支払手形・工事未払金等	29,373
受取手形・完成工事未収入金等	30,842	短期借入金	1,873
有価証券	4,499	未払法人税等	244
未成工事支出金	18,406	未成工事受入金	7,855
繰延税金資産	2,706	工事損失引当金	442
その他	8,256	その他	3,714
貸倒引当金	△ 248	固定負債	31,650
固定資産	76,711	長期借入金	4,335
有形固定資産	47,655	退職給付引当金	24,111
建物・構築物	18,746	役員退職慰労引当金	97
機械・運搬具・工具器具備品	7,014	再評価に係る繰延税金負債	2,937
リース資産	2,495	その他	169
土地	19,287	負債合計	75,152
建設仮勘定	110	純資産の部	
無形固定資産	1,734	株主資本	82,140
投資その他の資産	27,321	資本金	7,803
投資有価証券	7,816	資本剰余金	7,813
長期預け金	8,600	利益剰余金	67,043
繰延税金資産	10,024	自己株式	△ 520
その他	1,903	評価・換算差額等	△ 1,903
貸倒引当金	△ 1,021	その他有価証券評価差額金	380
		土地再評価差額金	△ 2,284
		少数株主持分	393
		純資産合計	80,630
資産合計	155,782	負債純資産合計	155,782

中間連結損益計算書

(自 平成18年4月1日)
(至 平成18年9月30日)

(単位：百万円)

売上高		68,739
売上原価		62,353
売上総利益		6,385
販売費及び一般管理費		7,254
営業損失		868
営業外収益		
受取利息	188	
受取配当金	15	
賃貸料	104	
その他	197	507
営業外費用		
支払利息	3	
持分法による投資損失	32	
その他	62	98
経常損失		459
特別利益		
前期損益修正益	3	
固定資産売却益	19	
その他	3	26
特別損失		
前期損益修正損	24	
固定資産除却損	34	
固定資産撤去費	46	
減損損失	64	
その他	29	198
税金等調整前中間純損失		631
法人税、住民税及び事業税		181
法人税等調整額		△ 312
少数株主利益		14
中間純損失		514

中間連結株主資本等変動計算書

(自 平成18年4月1日)
(至 平成18年9月30日)

(単位：百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資 本 剰余金	利 益 剰余金	自己 株式	株主資本 合計
平成18年3月31日残高	7,803	7,813	67,938	△ 511	83,044
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当(注)	-	-	△ 399	-	△ 399
役員賞与(注)	-	-	△ 84	-	△ 84
中間純損失(△)	-	-	△ 514	-	△ 514
土地再評価差額金取崩額	-	-	104	-	104
自己株式の取得	-	-	-	△ 9	△ 9
自己株式の処分	-	0	-	0	1
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	-	-	-	-	-
中間連結会計期間中の変動額合計	-	0	△ 895	△ 8	△ 904
平成18年9月30日残高	7,803	7,813	67,043	△ 520	82,140

	評価・換算差額等			少数株 主持分	純資産 合計
	その他有 価証券評 価差額金	土地再 評価差 額金	評価・換 算差額等 合計		
平成18年3月31日残高	461	△ 2,180	△ 1,719	381	81,706
中間連結会計期間中の変動額					
剰余金の配当(注)	-	-	-	-	△ 399
役員賞与(注)	-	-	-	-	△ 84
中間純損失(△)	-	-	-	-	△ 514
土地再評価差額金取崩額	-	-	-	-	104
自己株式の取得	-	-	-	-	△ 9
自己株式の処分	-	-	-	-	1
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	△ 80	△ 104	△ 184	11	△ 172
中間連結会計期間中の変動額合計	△ 80	△ 104	△ 184	11	△ 1,076
平成18年9月30日残高	380	△ 2,284	△ 1,903	393	80,630

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目である。

中間貸借対照表

(平成18年9月30日現在)

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	74,153	流 動 負 債	39,124
現金預金	11,159	支払手形	5,259
預け金	4,080	工事未払金	23,445
受取手形	6,273	未払金	870
完成工事未収入金	23,303	未払費用	1,097
有価証券	4,499	未払法人税等	107
信託受益権	1,753	未成工事受入金	7,548
未成工事支出金	17,744	工事損失引当金	442
繰延税金資産	2,370	その他	352
その他	3,199	固 定 負 債	27,109
貸倒引当金	△ 229	退職給付引当金	23,941
		役員退職慰労引当金	97
固 定 資 産	67,265	再評価に係る繰延税金負債	2,937
有形固定資産	37,421	その他	133
建物・構築物	17,549	負 債 合 計	66,234
機械・運搬具	276	純 資 産 の 部	
工具器具・備品	850	株 主 資 本	77,087
土地	18,633	資本金	7,803
建設仮勘定	110	資本剰余金	7,813
無形固定資産	1,683	資本準備金	7,812
ソフトウェア	1,587	その他資本剰余金	1
その他	95	利益剰余金	61,990
投資その他の資産	28,160	利益準備金	1,088
投資有価証券	7,477	その他利益剰余金	60,902
関係会社株式	858	固定資産圧縮積立金	247
長期貸付金	501	別途積立金	60,000
破産債権、更生債権等	729	繰越利益剰余金	655
長期前払費用	13	自 己 株 式	△ 520
長期預け金	8,600	評 価 ・ 換 算 差 額 等	△ 1,903
繰延税金資産	9,869	その他有価証券評価差額金	380
その他	1,093	土地再評価差額金	△ 2,284
貸倒引当金	△ 983	純 資 産 合 計	75,184
資 産 合 計	141,418	負 債 純 資 産 合 計	141,418

中間損益計算書

(自 平成18年4月1日)
(至 平成18年9月30日)

(単位：百万円)

完成工事高		64,095
完成工事原価		58,095
完成工事総利益		5,999
販売費及び一般管理費		7,160
営業損失		1,160
営業外収益		
受取利息配当金	95	
有価証券利息	123	
貸料	151	
その他の	133	504
営業外費用		
支払利息	2	
その他の	61	64
経常損失		720
特別利益		
固定資産売却益	19	
その他の	5	24
特別損失		
前期損益修正損	23	
固定資産除却損	31	
固定資産撤去費	49	
投資有価証券評価損	9	
減損損失	64	
その他の	19	198
税引前中間純損失		894
法人税、住民税及び事業税		39
法人税等調整額		△ 295
中間純損失		638

中間株主資本等変動計算書

(自 平成18年4月1日)
(至 平成18年9月30日)

(単位：百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資 本 剰余金	利 益 剰余金	自己 株式	株主資 本合計
平成18年3月31日残高	7,803	7,813	62,981	△ 511	78,087
中間会計期間中の変動額					
剰余金の配当(注)	-	-	△ 399	-	△ 399
役員賞与(注)	-	-	△ 56	-	△ 56
中間純損失(△)	-	-	△ 638	-	△ 638
土地再評価差額金取崩額	-	-	104	-	104
自己株式の取得	-	-	-	△ 9	△ 9
自己株式の処分	-	0	-	0	1
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)	-	-	-	-	-
中間会計期間中の変動額合計	-	0	△ 990	△ 8	△ 999
平成18年9月30日残高	7,803	7,813	61,990	△ 520	77,087

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有 価証券評 価差額金	土地再 評価差 額金	評価・換 算差額等 合計	
平成18年3月31日残高	461	△2,180	△1,719	76,368
中間会計期間中の変動				
剰余金の配当(注)	-	-	-	△ 399
役員賞与(注)	-	-	-	△ 56
中間純損失(△)	-	-	-	△ 638
土地再評価差額金取崩額	-	-	-	104
自己株式の取得	-	-	-	△ 9
自己株式の処分	-	-	-	1
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)	△ 80	△ 104	△ 184	△ 184
中間会計期間中の変動額合計	△ 80	△ 104	△ 184	△ 1,183
平成18年9月30日残高	380	△2,284	△1,903	75,184

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目である。

当社の概要

平成18年9月30日現在

設立年月日 昭和19年10月10日

資本金 78億390万円

従業員数 3,843名

営業種目

〈設計・施工・保守点検〉

電気工事

屋内電気設備工事 発変電設備工事

架空送配電線工事 地中送配電線工事

管工事

空調冷暖房設備工事 給排水・衛生設備工事

情報通信工事

情報通信設備工事 情報通信システム構築

防災工事

各種消火設備工事 警報設備工事

非常用電源設備工事

計装工事

各種プラント計装工事 空気調和制御工事

土木工事

土木一式工事（測水・測量・地質調査も含む）

建築工事

建築一式工事

〈材料販売〉

各種電気工事材料・その他電気機器類

主要事業所

- 本 社 〒983- 仙台市宮城野区榴岡四丁目1番1号
8622 ☎ (022) 296-2111
- 東京本部 〒110- 東京都台東区東上野二丁目18番10号
0015 ☎ (03) 5807-6200
- 青森支社 〒030- 青森市大字新町野字岡部63番1号
0135 ☎ (017) 738-9100
- 岩手支社 〒020- 盛岡市みたけ四丁目10番53号
0122 ☎ (019) 641-9311
- 秋田支社 〒010- 秋田市川尻町字大川反233番9
0941 ☎ (018) 862-3821
- 宮城支社 〒980- 仙台市青葉区大町二丁目2番25号
0804 ☎ (022) 222-9121
- 山形支社 〒990- 山形市大野目三丁目5番7号
0073 ☎ (023) 632-3131
- 福島支社 〒960- 福島市伏拝字沖35番1
8580 ☎ (024) 546-8141
- 新潟支社 〒950- 新潟市東万代町9番16号
0082 ☎ (025) 245-0331
- 北海道支社 〒060- 札幌市中央区北4条西16丁目1番地
0004 ☎ (011) 633-3311
- 横浜支社 〒220- 横浜市西区北幸二丁目10番27号
0004 ☎ (045) 290-9120
- 中部支社 〒460- 名古屋市中区新栄二丁目4番7号
0007 ☎ (052) 238-2811
- 大阪支社 〒541- 大阪市中央区平野町二丁目2番8号
0046 ☎ (06) 6201-1525

役 員

平成18年 9 月30日現在

取締役会長	鷺 尾 幸 司
取締役社長	熊 谷 満
専務取締役	坂 田 一 壽
専務取締役	酒 井 紘
専務取締役	根 津 洋 助
常務取締役	鎌 瀧 敬 司
常務取締役	中 村 光 雅
常務取締役	小 関 俊 夫
取 締 役	佐 藤 一 雄
取 締 役	仁 志 武 雄
常勤監査役	青 柳 達 夫
常勤監査役	齋 藤 洋 一
監 査 役	齋 藤 茂 雄
監 査 役	石 塚 卓 美
監 査 役	米 澤 英 伍

株主メモ

1. 決算期日 3月31日
2. 定時株主総会 6月
3. 基準日
 - ・定時株主総会権利行使 3月31日
 - ・期末配当金 3月31日
 - ・中間配当金 9月30日
4. 公告方法 当社ホームページに掲載いたします。
ただし、やむを得ない場合は、日本経済新聞ならびに河北新報に掲載いたします。
5. 株主名簿管理人 **三菱UFJ信託銀行株式会社**
〒137-8081 東京都江東区東砂
七丁目10番11号
 - 〔郵便物送付先〕 同社 証券代行部
 - 〔お問合せ先〕 ☎ 0120-232-711
 - 〔ホームページアドレス〕 <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>
《主な記載内容》
 - ・株式お手続きのご案内
 - ・各種お手続き用紙のご請求
6. 上場証券取引所 株式会社東京証券取引所
7. 当社ホームページアドレス <http://www.yurtec.co.jp/>
《主な記載内容》
 - ・会社案内
 - ・営業案内
 - ・IR情報
(有価証券報告書、決算短信、株式情報等)
 - ・カスタマーサービス
 - ・電子公告

表紙のデザインに使われているレッド、グリーン、ブルーの3色のラインは、それぞれユアテックの「チャレンジ」「創造」「技術」を表現しております。

裏表紙中央は、当社のマスコット「ユアちゃん」です。「ユアちゃん」は、アザラシをモチーフにしており、平成3年3月、当社のマスコットとしてデビューしました。



株式会社 ユアテック

